

平成 29 年 度

仙台市水道事業会計

決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市水道局

1. 決算の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業中期経営計画」（平成 27～31 年度）に基づき、計画に掲げる事業を着実に推進し、強くて安心な水道，エコで持続可能な水道づくりに取り組みながら，お客さまへの安全・安心で良質な水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては，年間総配水量が 1 億 2,013 万 8 千立方メートル，前年度比 36 万 7 千立方メートル（0.3%）増，年間有収水量が 1 億 1,353 万 5 千立方メートル，前年度比 10 万 6 千立方メートル（0.1%）増となり，有収率は前年度より 0.2 ポイント低下して 94.5%となりました。

経営面につきましては，災害に強い施設・システムの整備，災害対応力の強化，水質管理の徹底など，強靱性や安全性の向上に取り組むとともに，水道料金のクレジットカード決済や基本料金の日割り計算の開始，アセットマネジメントの推進など，お客さまサービスの向上や経営基盤の強化にも努めました。

次に，建設改良事業につきましては，配水管整備事業で，基幹管路の新設工事や配水支管の更新工事などを行い，50 億 8 千 8 百万円を支出し，配水管延べ 32,204 メートルを布設しました。また，施設整備事業では，青葉山隧道改良工事，荒巻配水所更新工事，災害時給水栓設置工事などの災害対策関連事業を行ったほか，茂庭浄水場 P A C 注入設備更新工事，福岡取水場粉末活性炭注入設備新設工事などを行い，51 億 1 千 2 百万円を支出しました。

財政状況につきましては，収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において，総収益 281 億 6 千 1 百万円に対し，総費用 252 億 1 千 7 百万円で，差引 29 億 4 千 4 百万円の純利益となりました。

以上が決算の概況でございますが，今後も計画的かつ効率的な事業運営による経営基盤の強化やサービスの向上に努め，安全で良質な水道水を安定的に供給していくことを通じて，お客さまと地域社会に一層信頼される水道事業を目指してまいります。

2. 事業実績表

区 分 \ 年 度	単 位	平成29年度 (E)	平成28年度 (F)	対前年度比較	
				増減(△減) (E-F)	比率 (E/F)%
計画給水区域内人口 (A)	人	1,059,645	1,056,783	2,862	100.3
給 水 人 口 (B)	人	1,056,300	1,053,406	2,894	100.3
年間総配水量 (C)	m ³	120,138,044	119,770,700	367,344	100.3
（仙台市配水量）	m ³	(115,970,825)	(115,629,126)	(341,699)	(100.3)
（他市町分水量）	m ³	(4,167,219)	(4,141,574)	(25,645)	(100.6)
配 水 能 力	m ³ /日	426,325	427,615	△ 1,290	99.7
一日平均配水量	m ³	329,145	328,139	1,006	100.3
一日最大配水量	m ³	358,848	356,781	2,067	100.6
使用給水栓数	栓	453,004	447,225	5,779	101.3
年間有効水量	m ³	116,278,963	116,145,625	133,338	100.1
年間有収水量 (D)	m ³	113,534,750	113,429,031	105,719	100.1
配水管延長	km	3,447	3,442	5	100.1
職 員 数 (管理者除く)	人	408	407	1	100.2
普及率 (B/A)	%	99.7	99.7	0.0	-
有収率 (D/C)	%	94.5	94.7	△ 0.2	-

3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成29年度予算額						平成29年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	繰越額	合計 (A)		
水道事業収益	29,491,340	595,633	0	0	0	30,086,973	30,234,888	147,915
営業収益	26,667,038	100,000	0	0	0	26,767,038	26,792,310	25,272
給水収益	25,386,106	100,000	0	0	0	25,486,106	25,597,301	111,195
受託工事収益	137,242	0	0	0	0	137,242	49,699	△ 87,543
その他営業収益	1,143,690	0	0	0	0	1,143,690	1,145,310	1,620
営業外収益	2,821,466	330,633	0	0	0	3,152,099	3,258,574	106,475
受取利息	1,000	0	0	0	0	1,000	986	△ 14
不動産賃貸料	43,669	0	0	0	0	43,669	43,681	12
水道加入金	1,030,647	300,000	0	0	0	1,330,647	1,402,043	71,396
他会計補助金	361,357	0	0	0	0	361,357	359,076	△ 2,281
長期前受金戻入	1,344,158	0	0	0	0	1,344,158	1,347,593	3,435
雑収	40,635	△ 7,000	0	0	0	33,635	38,643	5,008
国庫補助金	0	37,633	0	0	0	37,633	66,552	28,919
特別利益	2,836	165,000	0	0	0	167,836	184,004	16,168
固定資産売却益	1	0	0	0	0	1	12,684	12,683
過年度損益修正益	2,835	165,000	0	0	0	167,835	171,320	3,485
水道事業費用	27,695,171	681,530	0	0	1,178	28,377,879	26,569,771	△ 1,808,108
営業費用	26,419,505	△ 785,000	0	0	1,178	25,635,683	23,946,525	△ 1,689,158
人件費	3,639,866	△ 140,000	0	0	0	3,499,866	3,224,797	△ 275,069
物品費	421,878	0	0	0	0	421,878	268,305	△ 153,573
経費	7,564,196	△ 268,000	0	0	1,178	7,297,374	6,272,397	△ 1,024,977
受水費	6,502,670	0	0	0	0	6,502,670	6,281,728	△ 220,942
減価償却費	7,740,957	△ 200,000	0	△ 60,928	0	7,480,029	7,465,433	△ 14,596
資産減耗費	549,938	△ 177,000	0	60,928	0	433,866	433,865	△ 1
営業外費用	1,197,666	400,000	0	0	0	1,597,666	1,523,626	△ 74,040
支払利息	1,174,892	△ 18,000	0	0	0	1,156,892	1,156,336	△ 556
消費税及び 地方消費税	19,774	418,000	0	0	0	437,774	366,281	△ 71,493
雑支出	3,000	0	0	0	0	3,000	1,009	△ 1,991
特別損失	48,000	1,066,530	0	0	0	1,114,530	1,099,620	△ 14,910
過年度損益修正損	48,000	1,061,178	0	△ 239	0	1,108,939	1,094,029	△ 14,910
固定資産売却損	0	2,720	0	91	0	2,811	2,811	0
その他特別損失	0	2,632	0	148	0	2,780	2,780	0
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	△ 30,000
当年度純損益(税込み)	1,796,169	△ 85,897	—	—	△ 1,178	1,709,094	3,665,117	1,956,023
当年度純損益(税抜き)	903,312	277,435	—	—	△ 1,091	1,179,656	2,943,668	1,764,012
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	0	0	—	—	—	0	0	—
その他未処分利益剰余金変動額	0	1,988,903	—	—	—	1,988,903	1,988,903	—
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	903,312	2,266,338	—	—	△ 1,091	3,168,559	4,932,571	1,764,012

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

※ その他未処分利益剰余金変動額は、減債積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成 29 年 度 予 算 額					平成29年度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	繰 越 額	合 計 (A)			
水道事業資本的収入	7,741,946	△ 970,919	0	2,761,067	9,532,094	6,749,806	2,137,735	△ 644,553
企 業 債	5,600,000	△ 500,000	0	2,476,000	7,576,000	5,433,000	1,879,000	△ 264,000
固定資産売却代金	1	1,520	0	0	1,521	1,529	0	8
出 資 金	765,850	△ 60,000	0	87,742	793,592	681,544	39,886	△ 72,162
国 庫 補 助 金	1,104,507	△ 430,000	0	132,321	806,828	240,405	218,849	△ 347,574
開 発 負 担 金	225,174	19,000	0	0	244,174	249,328	0	5,154
負 担 金	31,482	△ 1,439	0	65,004	95,047	132,263	0	37,216
その他資本的収入	14,932	0	0	0	14,932	11,737	0	△ 3,195
水道事業資本的支出	18,308,610	△ 1,579,000	0	3,793,107	20,522,717	15,867,181	3,301,619	△ 1,353,917
建設改良費	12,646,187	△ 1,469,000	0	3,793,107	14,970,294	10,315,664	3,301,619	△ 1,353,011
配水管整備事業費	6,110,105	△ 146,000	83,830	1,672,805	7,720,740	5,088,441	2,064,358	△ 567,941
施設整備事業費	6,264,157	△ 1,279,000	△ 83,879	2,041,709	6,942,987	5,112,076	1,201,844	△ 629,067
受託等工事費	271,925	△ 44,000	49	78,593	306,567	115,147	35,417	△ 156,003
企業債償還金	5,662,423	△ 110,000	0	0	5,552,423	5,551,517	0	△ 906
差 引	△ 10,566,664	608,081	0	△ 1,032,040	△ 10,990,623	△ 9,117,375	△ 1,163,884	709,364
補 て ん 財 源	17,000,308	768,190	0	1,030,949	18,799,447	19,311,748	1,163,884	1,676,185
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	892,857	△ 110,075	0	279,290	1,062,072	721,449	244,565	△ 96,058
損益勘定留保資金	6,733,307	600,830	0	752,750	8,086,887	7,175,799	919,319	8,231
減債積立金	0	1,988,903	0	0	1,988,903	1,988,903	0	0
当年度純損益	903,312	277,435	0	△ 1,091	1,179,656	2,943,668	0	1,764,012
前年度繰越金	8,470,832	△1,988,903	0	0	6,481,929	6,481,929	0	0
当年度末資金剰余額	6,433,644	1,376,271	0	△ 1,091	7,808,824	10,194,373	0	2,385,549

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (A)	事業規模(※) (B)	資金不足 比率 (A)/(B)
0	24,777,225	-

※事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

○未処分利益剰余金の処分（案）について

未処分利益剰余金4,932,571千円については、1,988,903千円を資本金に組み入れ、2,943,668千円を減債積立金に積み立てる。

4. 建設改良事業の概要

(単位：千円)

事業名	平成29年度 事業費	主たる事業
配水管整備事業	5,088,441	<p>基幹管路の更新・耐震化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹管路更新 (口径 75～400ミリ 893.0 m) (八木山本町一丁目地内配水本管更新工事 ほか) ・ 基幹管路新設 (口径 75～400ミリ 1,479.4 m) (白沢湯元送水管(秋保町境野字七森地内)新設工事 ほか) <p>配水支管の更新・耐震化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配水支管更新 (口径 75～300ミリ 23,479.2 m) (南光台東一丁目地内配水支管更新工事 ほか) ・ 配水支管新設 (口径 50～300ミリ 6,352.8 m) (都市計画道路郡山折立線大野田二丁目地内 配水支管新設工事 ほか) <p style="text-align: right;">計 32,204.4 m</p>
施設整備事業	5,112,076	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青葉山隧道改良工事 ・ 荒巻配水所更新工事 ・ 茂庭浄水場PAC注入設備更新工事 ・ 茂庭浄水場配水池耐震補強工事 ・ 福岡取水場粉末活性炭注入設備新設工事 ・ 寺岡配水所耐震補強工事 ・ 福岡浄水場自家発電設備更新工事
受託等工事	115,147	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花京院一丁目地内配水支管新設及び中央一・三丁目・ 一番町二丁目地内配水支管移設工事 ・ 南蒲生橋添架管(蒲生字八郎兵エ谷地内)移設工事 ・ 太白茂庭送水管(茂庭字新御所川地内)移設工事
計	10,315,664	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。